

ふれあいの里だより  
Part5

夏  
虫たちのドラマ

夏の主演は昆虫です。現在、地球上の全動物数の4分の3を占め、100万種以上いる昆虫は、海岸から高山まであらゆる環境に適応し地球で最も繁栄している生き物と言えるでしょう。



アブラゼミ

春から夏にかけて、雑木林はたくさんの生命で満ちあふれます。長い雨の季節が終わると雑木林に昆虫たちの夏がやってきます。狭山丘陵で見られる昆虫は、雑木林の自然の営みの中で生きてきた虫たちの代表です。

アブラゼミのぬけがらが見つかりましたか。5～6年という長い期間、土の中で過ごした幼虫がやっと成虫になったのです。そして木から木へパートナーを求めて飛んでいます。その間わずか2週間。

雑木林の中、次々に飛んでくる黒いアゲハチョウ。一定のコースで飛んでいるこのチョウは、ほとんどがオスです。彼らはただ飛んでいるわけではなく、メスとの出会いを求めて、積極的に行動しているのです。



サトキマダラヒカゲ

この季節、コナラやクヌギの出す樹液の量が増え、サトキマダラヒカゲ、クロカナブン、コクワガタなどさまざまな虫たちが集ってきます。エサ場を占領した強いオスだけが、メスと出会い卵を産んでもらえます。人間が暑さにあえいでいる夏の間、昆虫は子孫を残すため懸命に生きています。

そんな虫たちの世界をのぞきに雑木林に出かけてみませんか。

夜の昆虫酒場の写真を引き続きセンターで展示中です。虫たちのドラマを見にお立ち寄りください。

8月5日(日)には、自然観察指導員が皆さんの観察のお手伝いのためにセンターでお待ちしています。昆虫、特に蝶についてご質問のある方は、この機会にぜひご来館ください。

【申し込み・問い合わせ】

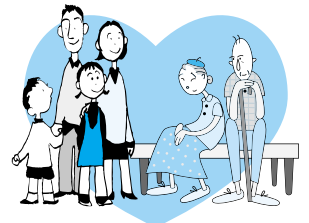
狭山丘陵いきものふれあいの里センター（荒幡782/☎939-9412）

◎毎週月曜日は休館日です。

8月の自然観察会  
《虫たちとのふれあい》

とき 8月18日(土)／午前9時30分～午後0時30分  
集合 当センター  
持ち物 筆記用具、虫よけ、お持ちの方は、ポケット図鑑など

なぜ？なに？  
介護保険<sup>25</sup>



Q：先月はじめ介護保険料の納付通知書が届きました。第1期から第3期までの納付額は、第4期以降の期別納付額の約半分になっていますが、どういう訳ですか。

A：国の特別対策により65歳以上の方の平成13年度の介護保険料は、年度の前半（4月から9月まで）が2分の1に軽減されております。このため13年度の保険料の徴収方法につきましては、年度前半にあたる第1期から第3期までの納期の徴収額は、年度後半の各納期（第4期から第8期まで）の徴収額の半額で済むように算定しています。



Q：私は現在72歳で、昨年10月に通知が届き、介護保険料が年金から天引きされています。現在も引き続き年金から介護保険料が差し引かれています。これは仮徴収額とのこと。13年度の介護保険はどうなりますか。また、何らかの手続きは必要ありませんか。

A：昨年度、年金から直接介護保険料が差し引かれている（特別徴収と言います）方は、原則として13年度も年金から介護保険料が差し引かれます。4、6、8月の3回、年度の上半期に支給される年金から差し引かれる保険料は、前年度の保険料額に基づいた仮徴収額です。13年度の保険料額が確定した後、全体の保険料額から仮徴収額を差し引いた分を10、12、2月に分けて年金から直接差し引きます。

したがって、何ら手続きは必要ありません。対象となる方には、特別徴収となる年金の種類やその年金の支払い者を明記した通知を9月にお送りします。

介護保険についてわからない点などがありましたら、介護保険課へお気軽にご相談ください。

問い合わせ 介護保険課（☎998-9420）

小児科医療相談室 Q&A

熱くて！  
やまちゃん

Q：1週間ほど発熱が続いています。座薬を使用すると熱が下がるのですが、切れるとぶり返します。子どもの病気の本を見たところ、症状が熱だけで、薬が切れると熱をぶり返すものに「尿路感染症」があったので、心配になりました。尿検査の必要性はどのようなのでしょうか。

A：尿路感染症は、女子の3.5%、男子の1%が経験するといわれています。1歳未満では男子に多く、オムツがはずれるころからは女子が圧倒的に多くなります。原因の多くはお尻の方にいる大腸菌が尿道から進入するためと考えられています。

一般的には尿路感染症というと、上部尿路感染症にあたる腎盂腎炎を指します。下部尿路感染症は、膀胱炎や尿道炎と呼ぶことが多いようです。膀胱炎や尿道炎の場合、何度もおしっこに行く、排尿時に痛がる、排尿しても尿が残っている感じがする、下腹部痛等の症状がみられます。尿路感染症ではこれらに加え、発熱、悪寒、全身けん怠感、背部痛がみられます。ただし、乳児の場合、尿路感染症でも不機嫌、おう吐、ほ乳不良、下痢などの尿路と関係ないような症状とか、ときには発熱だけのこともあります。このような場合は、尿検査をしないと分からないと思います。

尿検査で尿から特定の細菌だけが培養され、尿中に多くの白血球を認めれば、尿路感染症と診断されます。ここで注意することは、尿路感染症の可能性のある場合は検査す

るまで抗生物質を飲まないということです。尿検査の前に抗生物質を飲むと培養検査が陰性となりやすいです。もし服用した場合は医師にその旨を伝えてください。また、清潔に尿を採取することも大事です。清潔に採取しないと皮膚などの細菌が尿に混入して尿路感染症と誤ることもあります。

治療について、膀胱炎では抗生物質を経口で数日間飲みます。尿路感染症の場合は、抗生物質の点滴治療が必要なため入院となります。さらに、尿路感染症を起こした患児の30～50%に尿路異常があるといわれています。

特に、尿が膀胱から腎臓に逆流するのを防ぐ機構に異常を認めることが多いようです。異常が見つかった場合は、再発することが多いので少量の抗生物質等を飲みながら経過をみます。

尿路感染症は、正確な診断が一番の治療の始まりといっても良いでしょう。診断がついたなら、適切な治療と尿路異常の有無についての検査、その後の経過観察が大事だと思います。

お子さんに関する相談に広報紙上でお答えします。相談は郵便や下記のアドレスで随時受け付けています。

あて先 〒359-0025・所沢市上安松1224-1  
所沢市市民医療センター・小児科相談係  
アドレス <http://t-iryuu.click.or.jp>



発熱が続くのに  
風邪の症状が  
ないときは  
医師に  
相談  
しましょう

マウスのつばき



▶叔父の葬儀に参列した。生前、足を骨折して手術で埋め込んだ針金を自慢していたという。最後の別れにお骨とともに現れた針金3本。自慢の品を前に、親族一同、ややあって笑みがこぼれた。(♣)

▶夏は暑い！家族で都内の某プールへ繰り出しました。張り切ってウォータースライダーに挑戦したところ、競泳水着が破け、おまけに、摩擦でお尻を火傷してしまいました。皆さんもご注意を。(♥)  
▶先日、人間ドックを初めて受診しました。いままでバリウムを飲んだことがなかったので緊張しました。結果を聞きに行くときはさらに緊張しましたが、良い結果(?)が出たので安心しました。(◆)